

文法の特訓 動詞編 上

・小学高学年以上向き・

もくじ

「文法の特訓 動詞編」について	2	
このテキストのつかい方	3	
ことばの種類	4	
動詞	6	五十音表
問題一	8	テスト一
五段活用動詞	13	テスト二
問題二	16	テスト三
上一段活用動詞	19	テスト四
問題三	21	テスト五
下一段活用動詞	24	テスト六
問題四	26	テスト七
可能動詞	29	
問題五	29	
問題六	33	
問題七	36	
解答	45	

難易度	易	1	2	3	4	5	受験	難
							↔	

五十音表

	わ行 (正)	わ行	ら行	や行	ま行	は行	な行	た行	さ行	か行	あ行	
ん	わ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	あ段
	ゐ	い	り	い	み	ひ	に	ち	し	き	い	い段
	う	う	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	う段
	ゑ	え	れ	え	め	へ	よ	て	せ	け	え	え段
	を	お	ろ	引	も	ほ	の	と	そ	こ	お	お段

↑
特
殊

(本来の「わ行」の変化ではないが、
現代語文法の「わ行」を考えると、
特別にこうなる。)

年

月

日

問題一、次のア〜エのうち、動詞（をふくむもの）を一つ選んで、記号で答えなさい。

1、ア、はなやかだ イ、泳ぐ ウ、会社 エ、白い

2、ア、明るく イ、歩いて ウ、とても エ、ラジオ

3、ア、薬 イ、にがい ウ、のまない エ、しかし

4、ア、来る イ、大阪 ウ、のびやか エ、黒く

5、ア、花 イ、買わない ウ、こんなにちは エ、短い

「オ、話す」は、「…ない」をつけると、「話さない」と「あ段」に活用します。したがって五段活用の動詞は「オ、話す」となります。

答、「オ」

問題二、次のア〜エの動詞の中から、五段活用の動詞（あいうえお動詞）を探して、記号で答えなさい。またそれが「何行」の五段活用か答えなさい。

例、ア、起きる イ、勉強する ウ、食べる エ、話す

エ

キ
行

1、ア、登校する イ、歌う ウ、見る エ、消える

行

2、ア、来る イ、覚える ウ、あきる エ、飲む

行

3、ア、越える イ、用いる ウ、取る エ、する

行

■可能動詞

「…できる」の意味をもった動詞を「可能動詞」と言います。

可能動詞は、五段活用動詞（あいうえお動詞）から変成してできたもので、その活用は全て下一段活用（え動詞）となります。

五段活用動詞

書く

↓

書ける

可能動詞（下一段活用）

笑う

↓

笑える

問題五、次の五段活用動詞（あいうえお動詞）を可能動詞に書きかえなさい。

1、泳ぐ

↓

2、飲む

↓

3、急ぐ

↓

4、戦う

↓

可能動詞になれるのは五段活用の動詞のみで、五段活用動詞以外の動詞は、可能動詞にはなりません。

行く ↓ ○行ける
 走る ↓ ○走れる

「見る」は五段活用ではない（上一段活用）ので、可能動詞はありません。

見る ↓ ×見れる

五段活用以外の動詞で可能の意味（…できる）を表すには、助動詞「られる」を接続しなければなりません。

見る ↓ ○見られる

問題七、次の動詞が五段活用の動詞（あいうえお動詞）かそうでないかを判断して、五段活用動詞なら可能動詞に、それ以外の動詞なら「…られる」を接続して、「…できる」という意味のことばを作りなさい。

五段活用動詞なので、可能動詞になる

例、走る ↓ 走れる

上一段活用動詞なので、「られる」を接続する

閉じる ↓ 閉じられる